



アズ・キング

NO. 5

大納言小豆部会

令和4年10月7日

今年は8～9月に記録的短時間大雨の発生や台風の接近等、降雨が多く、日照時間も平年に比べ少ない状況でした。管内の大納言小豆は、子実肥大期に入り、11月の収穫期を待つ状況となっています。今後の収穫適期を見極め、高品質の小豆を収穫するために作見会を計画しましたので、ご案内いたします。

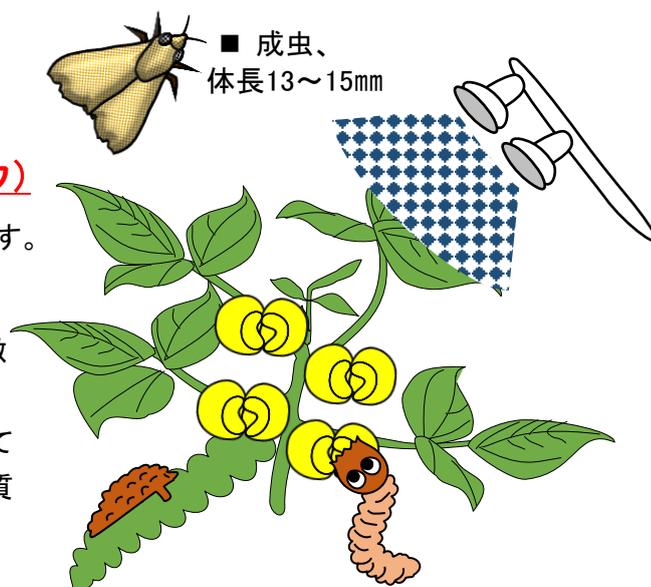
大納言小豆の栽培ポイント

1. 防除の徹底(アズキノメイガ・ハスモンヨトウ)

防除：開花始めから10日間隔で2～3回の防除を実施します。

《害虫発生状況》

農業試験場によると、ハスモンヨトウの発生が9月中旬に急激に増加(平年比200%超え)していました。管内の圃場によってはアズキノメイガによる食害がみられる箇所が確認されています。発生状況を確認しながら3回目の防除を行い、品質管理の徹底に取り組みましょう。



回数	防除区分	時期	対象害虫	薬剤名	希釈	使用時期	使用回数
1回	基幹	開花前 (8月下旬～9月上旬)	アズキノメイガ ヨトウムシ	カスケード乳剤	4000倍	収穫7日前まで	2回以内
2回		開花盛期 (9月中旬～9月下旬)	アズキノメイガ ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤	2000倍	収穫7日前まで	2回以内
3回	臨機	開花盛期 (9月中旬以降)	アズキノメイガ アブラムシ・カメムシ	スミチオン乳剤	1000倍	収穫21日前まで	4回以内

3. お知らせ

『大納言小豆』作見会(圃場巡回)の開催

- 日時：10月11日(火) PM1:00～
- 場所：福井西部支店へ集合 【住所】福井市布施田町8-39-1
- 内容：各地区の大納言小豆圃場を巡回(各自で移動)
大納言小豆の生育状況と適期収穫について

※参加お申込みは、各支店営農指導員までお願い致します。

今回の大納言小豆部会だより『アズ・キング』は「福井東部支店」が担当しました。